

図書館・保健センター複合施設基本設計（概要）のパブリック・コメント結果

1 意見募集期間 平成30年3月30日（金）から平成30年5月1日（火）まで

2 パブリック・コメントの結果

(1) 町民等の区分別集計

区 分	意見提出人数	意見数
町内に住所を有する者	8人	64件
町内に通勤又は通学をされている者	0人	0件
町内に事務所又は事業所等がある個人及び法人その他の団体	0人	0件

(2) 提出方法別集計

区 分	意見提出人数	意見数
直接	6人	42件
郵送	0人	0件
F A X	0人	0件
電子メール	2人	22件

(3) 意見の種類

区 分	意見数
図書館に関するもの	18件
保健センターに関するもの	5件
共有部分に関するもの	2件
建物の構造等に関するもの	13件
建物の設備等に関するもの	3件
外構に関するもの	4件
駐車場に関するもの	3件
備品に関するもの	12件
その他	4件
合計	64件

清水町複合施設基本設計に関する意見公募（パブリックコメント）の提出意見等要旨と町の考え方

No.	ご意見等の要旨	ご意見に対する町の考え方
1	<p>温室風の建築では、ガラス建具、ブラインドの多用、業者委託の窓清掃費の増加、冷暖房費の極端な増加等建築時及び維持管理費の増加。</p>	<p>複合施設の維持管理費や光熱水費につきましては、建設後のライフサイクルコスト等をあらかじめ検証し、それらを踏まえたガラス建具の範囲等を実施設計において検討いたします。</p>
2	<p>温室風の建築では、検診や子ども達のプライバシーを守れない。</p>	<p>事業内容の周知には、ガラス越しに活動の様子が見えることのメリットがありますが、プライバシー保護が必要と思われる事業につきましては、交流パティオのガラス面にブラインド等を設置し、ガラス越しに事業内容が見えない配慮等を予定しております。</p>
3	<p>この設計では、根本的な建築費がアップし、将来の事業変化による拡張等がやりにくい。</p>	<p>建築費の増額にならないよう材料、外装、内装、設備、部屋等の配置、外構工事等を引き続き厳しく精査し、コスト低減を図ってまいります。 また、現段階では将来的に拡張等の予定はありませんが、今後の事業変化に堪え得る施設になるよう検討いたします。</p>
4	<p>検診車の横付けにおける連絡通路のプライバシーの配慮。</p>	<p>検診車へは、室内通路や交流モール等の利用を検討し、様々な観点からプライバシーが確保されるよう検討いたします。</p>
5	<p>エントランスポーチが屋上の張出しで覆われているが、1階天井高の張出しでないと風雨が凌げず、内部のエントランスに水や泥が持ち込まれてしまう。多くの方が利用する施設なので、このあたりの配慮が必要。</p>	<p>当町の気候については西風が多く、雨が降った場合、ご指摘の通路を通った場合に屋上部分の張出し屋根だけでは、雨に濡れてしまうことも考えられます。通路に雨よけの屋根の設置等の外構工事も踏まえ今後、検討いたします。</p>
6	<p>ガラス多用により建物内部で器材等を外周面には置くことができない。（機械や器具の裏を外の人に見せることになる。）</p>	<p>複合施設のガラス面につきましては、主に西側の正面玄関付近と交流パティオの周囲で、いわゆる複合施設の建物の顔の部分となります。その他の部分につきましては壁等であることから、器材等につきましては、その他の壁の部分で対応を図ってまいりたいと考えております。</p>

7	図書館部分は2階とし、フロアーで使用部分を区切る方が図書館の休みの日や保健センターの休みの日の管理が楽なのでは。また、図書館の閲覧等の場所は2階にあるのだから、屋上からの天窓による安定した光の取り入れをした方が良いと思う。それから階で用途を区切る理由は、親子で図書館に来て同一階でいられるし、図書館の今後の拡張性を考慮したとき融通が利くのではないか。	今回の複合施設の配置につきましては、町民の皆様の利便性や町民との協働機能、図書館並びに保健センターの事業や利用状況等を鑑み、また、図書館並びに健康の各種専門委員会においても検討していただき、現在の計画となりました。ソフト面等も併せて充実を図り、町民の皆様の利便性確保を検討いたします。
8	一部3階とし、屋根にソーラーパネルを取り付けて3階部分は天候不順時も子どもが遊べるスペースとして、現設計のスペースと共存させる。	ご提案につきましては、建設費や設備費等を踏まえ、検討いたします。
9	駐車場に設けた「緑の広場」は、バルコニー風にして建物内から利用できるようにする。子どもの安全や変な外部者の侵入がなされないよう配慮する。	緑の広場につきましては、建物内の交流パティオや交流モールとの一体で使用を計画しておりましたが、使用方法や維持管理等を踏まえ、検討いたします。
10	吹き抜けは不要。このスペースに視聴覚ルームを設けることもできる。そして、この部分から静かな図書館に声や音が響いてしまう。また、1階の栄養指導室外のウッドデッキは不要。	吹き抜けの交流パティオにつきましては、交流モールや芝生広場との一体利用における事業の展開を検討しております。また、ウッドデッキについては、今後、東側の河川改修と合わせた整備を検討いたします。
11	1階を保健センター部分としたとき、子ども図書館は2階に移し、この部分は会議室として使用し、講習会にも使用していく。	図書館や健康関係の講習会につきましては、2階のフレキシブルスペースを予定しております。その他規模の大きな講習会等は、隣接する地域交流センターの利用も想定しております。
12	図書館、保健センター共用のお知らせ電光掲示板の設置。	交流モールの図書館並びに保健センターの出入口付近に計画しております。
13	災害時、非常用発電、飲料水、ソーラーパネルの設置等。	複合施設につきましては、災害時において、医療救護所としての役割を有した施設として計画しております。町の医療救護計画等に合わせた設備や諸室の配置等を検討してまいります。
14	災害時、医療関係者、ボランティアが詰める場所が確保されているか。	また、災害時の公的建物としての使用に適するよう、建築の専門家や防災担当と調整を図り、検討いたします。
15	今後の災害時の公的建物の使用に適さないのではないか。	
16	楽しい施設にするために、決まった時間になると、ゆうすいくん、かわせみ、アユなど清水町に関連したキャラクターがとび出るインパクトのあるからくり時計を設置してほしい。	複合施設のシンボルとなる設備は、今後、検討いたします。
17	複合施設のとは別に職員駐車場の設置をする。	職員の駐車場につきましては、建設予定地付近の町有地等を利用する方向で、検討しております。

18	高齢者の居場所及び集まる施設として、共用部に数台のマッサージチェアの設置をする。	共有部につきましては、効率的かつ機能的なスペースとなるよう検討してまいります。
19	現在の図書館の2階にある熊の剥製を複合施設で有効活用してほしい。	複合施設での利用は考えておりません。
20	栃木県茂木町の図書館の記事が、下野新聞であるため参考に送付する。	栃木県茂木町の記事を拝見させていただきました。茂木町の良い部分を参考に、今後、検討いたします。
21	書籍の貸し出しコーナーとは別に、利用者に寄り添って、情報を探す相談に応え、アドバイスを行うコーナーを独立して設置すべき。	一般・子ども図書館サービスカウンターに図書館の基本的な機能であるレファレンス窓口を設置いたします。現在と同様、利用者と対面で親切・丁寧な対応を心がけてまいります。
22	十台程度のパソコン（PC）を置いた、検索・閲覧コーナーが必用。	一般図書館にプライバシーに配慮したPCコーナー（机5、イス20）を設置する予定です。PC10台の設置を実施設計で検討いたします。
23	蔵書のコピーやデジタル文書の印刷コーナー（有料）が必用。	2階一般図書館内にコピー機を設置し、利用者サービスの充実を図ってまいります。
24	「おはなしの部屋」は、プロジェクターなどで絵本を映し出す仕掛けになっているか？	読み聞かせを行う部屋については、プロジェクターを上映できるよう仕掛けを検討いたします。
25	読書推進室の狭小並びにガラス張りにしない。	読書推進室の利用方法等については、今後、検討いたします。狭小及びガラス張りにしないことについては、今後の実施設計にて参考にさせていただきます。
26	読書推進の場所（北側や西側の壁面）と、調べ物をしたりする学習室を明確に分けたのは良いと思います。	図書館といたしましても、学習と自習の違いを明確にし、場所を差別化していきたいと考えております。今後の実施設計にて参考にさせていただきます。
27	コーヒーメーカーや自販機のコーナーがあると良い。	1階交流モール階段下に自動販売機を設置する予定です。コーヒーメーカーは、今後の実施設計にて参考にさせていただきます。
28	高齢者や障害者専用の、本を楽しく読む空間が、利用しやすい場所に必用。	今後の実施設計において、参考にさせていただきます。

29	建物等のハード面の投資より、行事等のソフト面への投資。	今後、皆様の御意見を伺いながら、さらにソフト面を充実させることで、清水町らしさを演出してまいります。
30	交流モール（エントランス）やくつろぎオアシスにおける世代間交流が図れるとは？地域交流センターで交流を図る積極的な仕掛けや活動の実施を。	隣接する交流センターと連携し、世代間交流が図れるイベントを計画してまいります。
31	地域資料コーナーの充実並びに生涯学習を含めた文化活動の種類と回数への投資。	今後、皆さんの御意見を伺いながらソフト面を充実させることで、清水町らしさを演出してまいります。 また、地域資料コーナーの充実につきましては、生涯学習課の各係と連携してまいります。
32	持ち込み参考書などによる試験勉強の部屋の設置は反対。	住民ニーズに合わせて、フレキシブルスペースを有効活用してまいります。
33	フレキシブルスペースの有効利用についての提言。	住民ニーズに合わせて、フレキシブルスペースを有効活用してまいります。
34	運営人材の育成や専門知識を持つ保健師の確保、スキル教育が必要。	ご提案のとおり、ソフト面の強化や人材確保、保健師のより一層のスキルアップを図ってまいります。子育て支援担当課や子育てサークル等と協働し、子育て世代の支援に努めてまいります。
35	設備が先にありきではなく、個性ある子育てサークルのきめこまやかな活動に支援を。	
36	町民に対する受け身の姿勢や注意喚起での予防から、楽しんだ結果として健康維持につながる予防への政策変換を。	現在、健康マイレージ事業を実施しておりますが、この事業をはじめ、更なる健康維持・予防の充実を図ってまいります。
37	新築保健センターの維持管理費への投資より、街路樹の剪定やシルバー人材への投資を。	今までの既存の両施設の維持管理費より、複合施設の維持管理費の方が軽減するよう、検討いたします。
38	家庭の介護者や高齢の夫婦、単身世帯は、新しい保健センターになっても相談に行けない。人材確保とスキル教育へ投資すべき。	現在も、保健センターや地域包括支援センターの職員等が家庭訪問を行っておりますが、高齢者対策の担当課と協働し、相談しやすい体制や職員のより一層のスキルアップを図ってまいります。
39	健康予防の社会変化に対応した対策。	ご提案のとおり、社会変化に応じた積極的な健康予防のサービス提供機能の充実を図ってまいります。

40	<p>図書館は建物をきれいに大きく改造することではなく、もっと蔵書の充実を図ることのほ うが必要。</p>	<p>蔵書数につきましては、清水町の人口、施設規模及び住民ニーズに合 わせて充実してまいります。</p>
41	<p>今回の図書館、保健センター統合については町の経済状況も考えると賛成できない。先ず は小学校、中学校を安全、快適に整備していくべきだと思う。 清水町は、近隣市町村との差別化のためにも、ただ箱ものや、アスファルトの広い道路を つくるのではなく、町民にとって歩くのが楽しくなる、自転車に乗っても安全な町になるこ とを願っている。予算が少なくてもみんなの知恵を集めれば可能であると思う。</p>	<p>・学校施設につきましては、現在、建替えや長寿命化に向け、各学校ご との個別施設計画の策定を進めており、今後この計画に基づき順次建替 え又は大規模改修を行ってまいります。 ・現在の図書館は蔵書が少ないうえ、図書を閲覧したり、親子が自由に 読み聞かせができるスペースが少ないことから面積を増やす必要があり、また、保健センターにつきましては、各種健診用の設備が、現在の 保健医療のニーズに合致しておらず利用者にご不便をお掛けしている ことや、災害時において、医療救護施設としての役割が十分に果たせない ことから、両施設とも機能面において高まる住民ニーズへの対応が難 しくなっております。 これら共通した課題を解決し、町民サービスの更なる向上を図るため、 将来の公共施設のあり方から施設連携、整備にかかる財源、維持管理の 合理化などを総合的に勘案し、国の交付金を得て複合施設として建替え を行ってまいります。 ・「町民にとって歩くのが楽しくなる、自転車に乗っても安全な町 に」につきましては、ご要望として今後の道路行政に生かしてまいり ます。</p>
42	<p>冷水機の設置。 清水町の知名度は低いですが水の都。水飲み場は不可欠。</p>	<p>交流モール等の飲食可能な場所に設置を予定しております。その他、 図書館内や保健センター内で必要と思われる箇所への検討をいたしま す。</p>
43	<p>AEDの設置。</p>	<p>交流モール等の出入口付近に設置を予定しております。</p>
44	<p>国旗掲揚台の設置。</p>	<p>設置場所等を含め、今後、外構工事に併せて検討いたします。</p>
45	<p>バリアフリーの施設。</p>	<p>車イスが利用できる施設、多目的トイレを設置するなど、既に計画の 中に盛り込んであります。</p>
46	<p>各場、各所に円形のテーブルを置く。</p>	<p>利用形態等を踏まえ、今後、実施設計にて検討いたします。</p>

47	自転車利用者に貸し出せる空気入れの設置を。	施設管理上の必要性を検討いたします。
48	天窓の設置。	採光は充分考慮されているので、今回の計画では予定しておりません。
49	飲食スペースにお弁当やおにぎりを温められる電子レンジの設置。	備品整備につきましては、今後の事業展開を踏まえ、検討いたします。
50	ベビーカー以外にも車いすの設置をお願いしたい。	
51	飲食スペースの大きさとイス・テーブルの設置をお願いしたい。	
52	図書館のキッズコーナーにおける靴箱の設置をお願いしたい。	今後の実施設計で具体的な設置を検討いたします。
53	一般用図書館の中に外国語の本コーナーの設置。	今後の蔵書計画の参考にさせていただきます。
54	一般用図書館の中にYA（ヤングアダルトコーナー）の設置。	1階一般図書館にコーナーを設置する予定です。
55	視聴覚コーナーにDVD、CD、ビデオ等の棚と視聴場所の狭小を感じます。地域資料コーナーの方が広いので、もう少し、地域資料コーナーの方へ視聴覚コーナーを広げてほしい。	複合施設の機能や配置については、町民の皆様の利便性、町民との協働機能及び現在の利用状況等を鑑み、また、専門委員会においても検討され、現在の計画となりました。今後の実施設計にて検討させていただきます。
56	近郊の図書館の設備状態を参考にし、清水町の個性豊かな内容で、町民が誇りを持てるような図書館にしてほしい。また、近郊の方々も喜んで利用してもらえる様にしてほしい。	今後の参考にさせていただきます。
57	視聴覚室が狭いため他人に迷惑がかからないようなブースにする。	複合施設の機能や配置については、町民の皆様の利便性、町民との協働機能及び現在の利用状況等を鑑み、また、専門委員会においても検討され、現在の計画となりました。今後の実施設計にて検討させていただきます。

58	こども図書館内に保育コーナーを設置して、屋上庭園の遊び場は不要としてほしい。	複合施設の機能や配置については、町民の皆様の利便性、町民との協働機能及び現在の利用状況等を鑑み、また、専門委員会においても検討され、現在の計画となりました。今後の実施設計にて参考にさせていただきます。
59	駐車場入口を横切らないとアプローチ通路にはいけないため、建屋と駐車場の配置換え。	複合施設の建物の配置につきましては、工事期間における既存の地域交流センターの第2駐車場部分の継続的な使用や円滑な駐車場への出入口の設置、周辺住民への配慮等といった様々な観点から関係委員会等との検討を行い、現在の配置となりましたので、ご理解願います。
60	駐車場の満車時の対応。	満車時の対応につきましては、計画地付近の町有地等を利用することで対応してまいります。
61	入口付近の駐車スペースが近すぎる。	利用する方々の安全性を最大限に配慮し、外構工事と併せて検討いたします。
62	入口前の芝生広場は駐車場に囲まれ、排気ガスやエンジン音等があり、入口ドア部分の設計を総合的に再検討。	緑の広場につきましては、建物内の交流パティオや交流モールとの一体で使用を計画しておりましたが、使用方法や維持管理等を踏まえ、検討いたします。
63	水景は維持管理費がかかるため、止めてアプローチを広くする。	水景につきましては、維持管理費や衛生面等を踏まえ、今後の実施設計にて検討いたします。
64	新聞・雑誌コーナー種類と増刷、閲覧席の増設。	館内でゆったり閲覧できるスペースと設備を、今後の実施設計にて検討してまいります。 新聞・雑誌の購入については、選書と合わせ増冊してまいります。

※ご意見等は一部要約させていただいております。また、一部表記を統一させていただいている語句があります。ご了承ください。